

令和5年度決算

令和5年度の一般会計および9つの特別会計が、9月の定例議会で認定されました。

令和5年度決算の概要をお知らせします。

一般会計

一般会計決算は、歳入63億9,726万4千円、歳出56億293万5千円で、差引の形式収支は7億9,432万9千円となり、翌年度へ繰越すべき財源1億4,068万7千円を差引いた実質収支は6億5,364万2千円となりました。

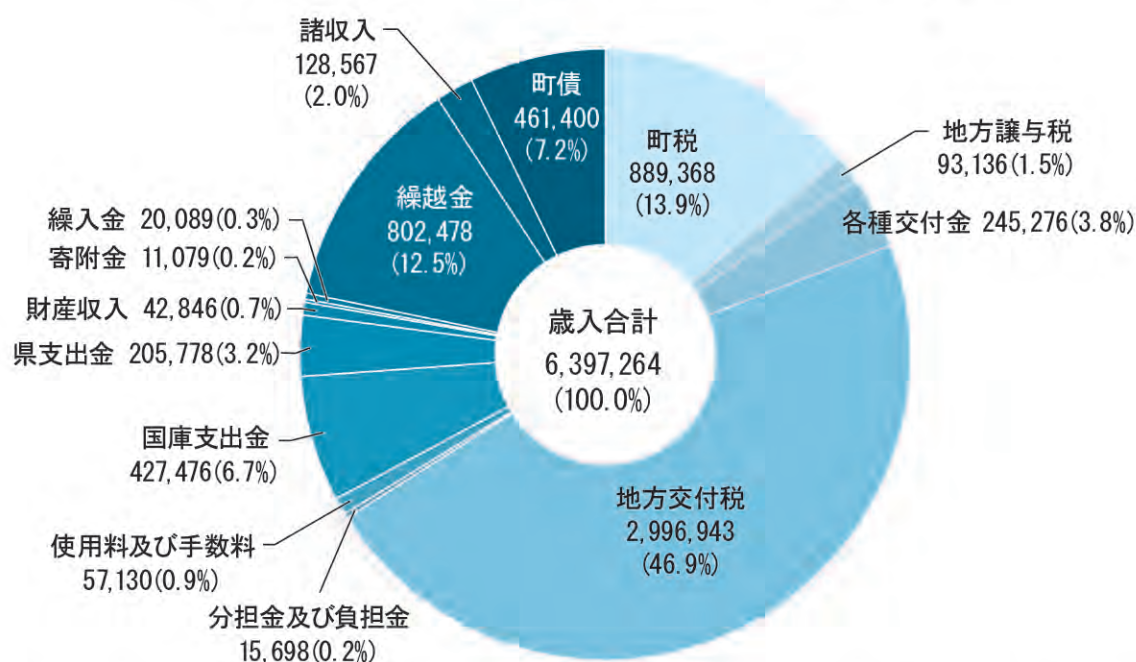
◆一般会計の決算状況

(単位：千円)

区 分	歳 入	歳 出	差 引	翌年度への繰り越し財源	実質収支
令和5年度	6,397,264	5,602,935	794,329	140,687	653,642
令和4年度	6,352,456	5,549,978	802,478	258,255	544,223

歳入内訳

(単位：千円)



歳入は、人口減少などに伴い町税が年々減少しています。また、国庫支出金も物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等による増があったものの、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、対策に係る国庫補助金等が大幅な減により全体として減少しました。一方、公共施設整備や林業振興事業、道路改良事業など投資的経費が増額したことから町債の借入額が増加しました。その結果、歳入総額は前年度から4,480万8千円の増となりました。

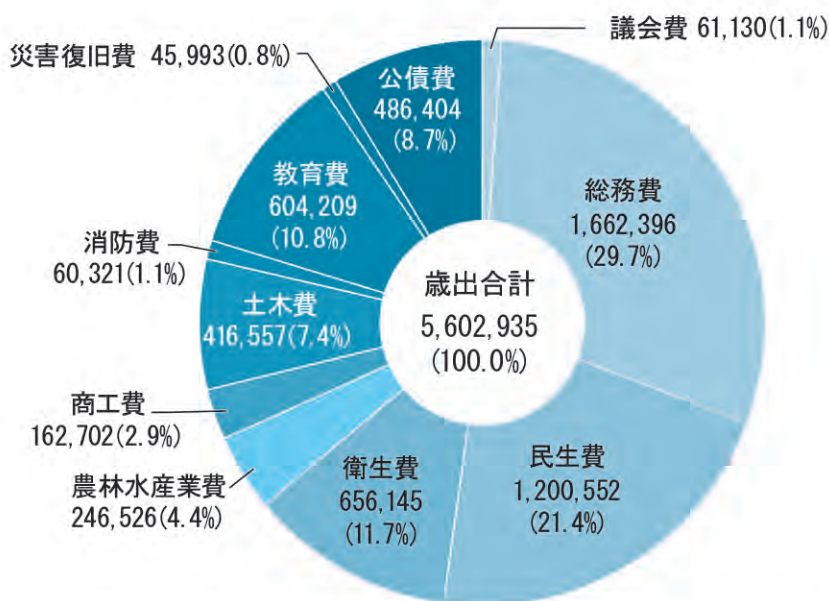
◆町税の内訳

(単位：千円)

区 分	普 通 税				目 的 税	合 計
	町 民 税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	入 湯 税	
決 算 額	326,563	475,255	32,745	43,744	11,061	889,368
構 成 比	36.7%	53.4%	3.7%	4.9%	1.3%	100.0%

目的別歳出内訳

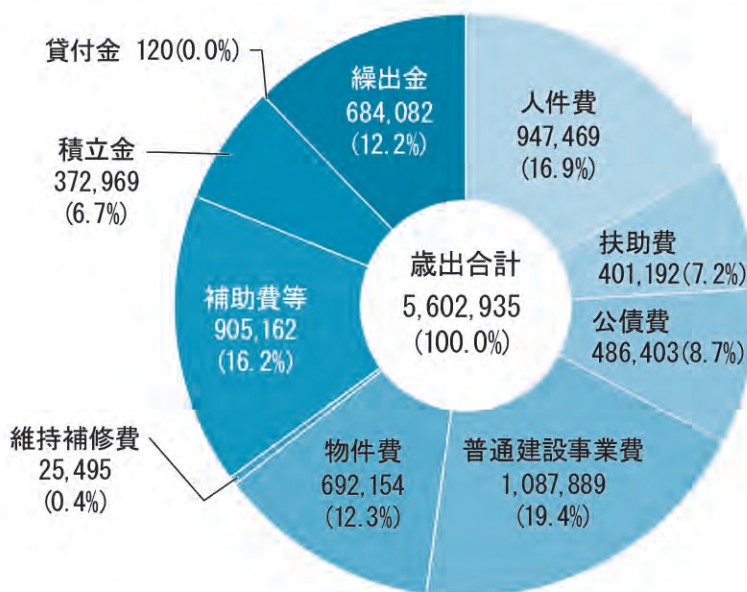
(単位：千円)



歳出は、対前年度 5,295 万 7 千円の増となりました。目的別に見ますと、総務費は総合会館解体工事（4年～5年）、分庁舎立体駐車場等の整備（5年～6年）、本庁舎屋根改修工事など、民生費は電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して非課税世帯支援事業を、衛生費は新型コロナウイルスワクチン接種事業を、また、商工費では物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用として「ふるさと支援がんばろう商品券」事業を、令和5年度の施策として行いました。

性質別歳出内訳

(単位：千円)



歳出事業を性質別に見ますと、普通建設事業費（総合会館解体、分庁舎立体駐車場等整備など施設改修費用や道路整備事業など）、補助費等・物件費（物価高騰対策や感染症対策費用など）、繰出金（水道料金免除に伴う簡易水道事業特別会計への繰出しなど）などに分類されます。

一般会計の主たる事業

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行されたことから、各事業の再開や公共施設の適正配置や地域の強靱化などといった持続可能なまちづくりをはじめ、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業に取り組みました。ここでは、皆さんの生活に深く関連する項目をとりあげました。

(単位：千円)

区 分	事 業 名	金 額
総務費	FM告知・なんぶ光ネット事業	37,947
	安心なまちづくり推進事業（木造住宅耐震改修支援等）	9,321
	町営バス運行事業	33,920
	定住化促進事業（若者定住支援等）	9,091
	公共施設等総合管理事業（総合会館解体・分庁舎立体駐車場等・本庁舎屋根改修）	339,203
	南部町の未来支え給付金事業（ほっとホット給付金事業）	17,143
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 （事業者エネルギー価格高騰支援・運送事業者燃料価格高騰支援・水道料免除）	40,746
民生費	社会福祉事業（障害者福祉サービス・障害者医療費助成・福祉タクシー等）	209,993
	老人福祉事業（配食サービス・介護慰労金・在宅介護用品助成等）	29,653
	電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業（非課税世帯支援）	23,824
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（非課税世帯支援）	53,796
	児童手当	57,600
	保育所運営事業（保育業務委託を含む）	166,829
	低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業	4,344
衛生費	健康増進事業（総合健診・人間ドック・予防接種等）	33,668
	新型コロナウイルス感染症予防費（ワクチン接種）	25,783
	清掃事業（ごみ処理関係）	223,981
農林水産業費	農業振興事業（中山間地域総合整備・災害復旧事業・農道水路整備等）	93,136
	林業振興事業（森林環境譲与税関係事業・林道改良事業・治山事業等）	181,731
商工費	商工観光事業（商工会補助・観光事業・指定管理関係）	99,270
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業 （ふるさと支援がんばろう商品券事業）	46,860
土木費	町道維持管理事業	72,794
	道路新設改良事業（町道一の出線・町道新地横沢線・町道奥山線）	150,368
	橋りょう維持管理事業（橋りょう点検・耐震補修設計及び工事等）	96,468
	公園整備事業	8,786
消防費	消防団関係（各部運営費補助・団員報酬・出勤手当）	15,556
	災害対策事業（地域の防災力を高める支援補助・自主防災会補助・備蓄品等）	11,796
教育費	小学校費（栄・睦合・富沢小学校）	85,037
	中学校費（南部中学校）	47,306
	スクールバス運営事業（小中学校）	23,139
	学校給食共同調理場	62,375
	文化館・図書館事業（アルカディア文化館・富沢図書館）	57,544
	スポーツセンター・体育施設事業（アルカディアスポーツセンター・野球場等）	141,954
公債費	元金 476,957千円・利子 9,446千円	486,403

特別会計決算の状況

9つの特別会計について、会計ごとの決算状況をお知らせします。
(国民健康保険特別会計は事業勘定・南部診療・万沢診療の3つに区分しています。)

簡易水道事業特別会計

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
433,921	400,712	33,209
【主な歳入・金額・構成比】		
・使用料及び手数料	77,225	(17.8%)
・一般会計繰入金	219,540	(50.6%)
・町債	102,800	(23.7%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・営繕費	84,105	(21.0%)
・西部簡易水道改良費	103,588	(25.9%)
・公債費	167,876	(41.9%)

国民健康保険特別会計（事業勘定）

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
925,714	877,235	48,479
【主な歳入・金額・構成比】		
・国民健康保険税	141,914	(15.3%)
・県支出金	646,978	(69.9%)
・一般会計繰入金	71,552	(7.7%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・保険給付費	620,336	(70.7%)
・国保事業費納付金	216,760	(24.7%)

国民健康保険特別会計（南部診療）

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
130,690	96,809	33,881
【主な歳入・金額・構成比】		
・診療収入	76,721	(58.7%)
・一般会計繰入金	360	(0.3%)
・事業勘定繰入金	5,477	(4.2%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・施設管理費	66,764	(69.0%)
・医業費	29,994	(31.0%)

国民健康保険特別会計（万沢診療）

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
59,224	46,965	12,259
【主な歳入・金額・構成比】		
・診療収入	29,751	(50.2%)
・一般会計繰入金	11,619	(19.6%)
・事業勘定繰入金	5,886	(9.9%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・施設管理費	22,774	(48.5%)
・医業費	24,191	(51.5%)

指定居宅サービス特別会計

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
88,864	82,193	6,671
【主な歳入・金額・構成比】		
・サービス収入	56,399	(63.5%)
・一般会計繰入金	24,487	(27.6%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・居宅サービス事業費	47,028	(57.2%)
・居宅介護支援事業費	15,559	(18.9%)

介護保険特別会計

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
1,163,957	1,079,059	84,898
【主な歳入・金額・構成比】		
・保険料	213,723	(18.4%)
・国庫支出金	264,379	(22.7%)
・支払基金交付金	270,022	(23.2%)
・県支出金	158,024	(13.6%)
・一般会計繰入金	187,912	(16.1%)
・基金繰入金	10,000	(0.9%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・保険給付費	924,374	(85.7%)
・地域支援事業費	62,841	(5.8%)

後期高齢者医療特別会計

(単位：千円)

歳入	歳出	実質収支額
236,286	234,445	1,841
【主な歳入・金額・構成比】		
・保険料	87,202	(36.9%)
・一般会計繰入金	144,339	(61.1%)
【主な歳出・金額・構成比】		
・広域連合納付金	116,029	(49.5%)

4つの財産区決算は、以下のとおりです。

財産区特別会計

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	実質収支額
陸合財産区	576	250	326
富沢財産区	11,694	10,314	1,380
大城平外二山 恩賜林保護財産区	407	84	323
大日向外三山 恩賜林保護財産区	155	100	55

※ 町財政の健全化判断比率及び資金不足比率は、
すべての指標について健全化基準を下回りました。
町HPで紹介していますのでご覧ください。